

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

希望の党
かつまた
恒一郎
こういちろう

まもるべきものはしっかり守る。 かえるべきものは大胆に変える。

公約1

消費税増税凍結

景気回復を確実にするため、2年後の消費税増税を凍結します。



プロフィール
1962年12月11日生まれ
横浜国立大学大学院修了
元 銀行員
(財)松下政経塾第8期生
神奈川県議会議員(3期)
2009年衆議院議員
大学講師、政党役員

公約2

議員定数・議員報酬の削減

国会議員みずから身を切る改革を断行し、「しがらみ政治」から脱却します。



しがらみのない政治

推薦人

希望の党代表 **小池百合子**

公約3

原発ゼロへ

「2030年までに原発ゼロ」を目指します。徹底した省エネで、エコ社会に変えていきます。



公約4

雇用・教育・福祉の充実

正社員で働ける、結婚できる、子どもを育てられる社会。そこに少子化問題解決のカギがあります。

公約5

ユリノミクスの経済政策の推進

徹底した規制改革の推進。大企業の内部留保に課税。パーシ픽インカムを導入。

公約6

地域の活力と競争力の強化

現場に任せれば元気になる。道州制を導入し、地域が自分で決めればムダもなくなる。

公約7

すべての人が輝ける社会の実現

すべての人が輝ける社会をめざします。特に女性、シニアの力をさらに生かします。

公約8

危機管理の徹底

外交安全保障はもとより自然災害対策も強化し、国民の生命と主権を守る万全の備えを整えます。

公約9

憲法改正

地方自治の強化、首相の解散権の制限など、幅広く議論していきます。



希望の党公認
かつまた
恒一郎

グッバイ、バラマキ。 清潔で、勇断できる政治を。

嘘と打算に満ちた安倍首相の突然の解散と、野党の離合集散。北朝鮮危機や長引く経済停滞という内憂外患の緊急時に何をしているのでしょうか。北朝鮮有事に備え、いち早く「自分の国は自分で守る」体制を築かねばなりません。財政赤字が1100兆円に膨らんでいるにもかかわらず、増税して教育無償化というバラマキ政策を行おうとしています。日本経済は瀕死の状態になるでしょう。

私、いき愛子は実効性のある政策を提言し、日本の未来を確実に築いてまいります。「努力する人が報われる社会」を創ります。可能性はここにある！新しい選択、「いき愛子」。

〈神奈川3区の皆様に尊敬と感謝を込めて、32歳の若い力で全力疾走します！〉

比例は「幸福」

タフなレディが日本を変える 日本まるごとイキイキさせたい！ いき愛子3つの繁栄プラン

国防

「自分の国は、自分で守る」北朝鮮危機への万全の措置を！

- ▶ 防衛費倍増による防衛装備の充実・強化
- ▶ 非核三原則の見直し、米国による核抑止力の強化
- ▶ 核シェルターの設置推進で、災害に強いまちづくり

経済

暮らしを豊かに、企業を元気に！消費税8%→5%！～減税こそ最大の福祉～

- ▶ 大胆な減税、消費税5%、法人税10%台へ引き下げ
- ▶ 徹底的な規制緩和
- ▶ 賃金引き上げ要請など政府の民間介入を防ぎ、自由な経済活動を

人財

魅力ある街 横浜づくりに邁進！

- ▶ 教育の無償化より質を重視し、公教育の学力向上を推進
- ▶ 女性の活躍の場を増やし、多様な生き方を応援
- ▶ 生きがいを持って働き続ける「生涯現役社会」の実現



@ikiaiko



いき愛子PROFILE 32歳

【いき愛子公式サイト】<http://iki-aiko.net/>

1985年9月14日生まれ
(当時母の勤める聖路加病院で生まれる)
神奈川県川崎市出身
川崎市立金程中学校卒業
東京農業大学第一高等学校卒業

多摩大学経営情報学部経営情報学科卒業
リコージャパン株式会社営業職(5年)
HS政経塾第4期生
2016年参院選神奈川県選挙区より全国最年少で出馬
2017年神奈川3区選挙区支部長に就任

神奈川から新しい教育を考える会代表
不登校児支援スクール「ネバー・マインド」相談員
NPO障害者社会福祉支援会会員
鶴見消防団(五分団) 横浜市鶴見区在住



幸福実現党公認
いき
愛子

動かすのは、あなたとわたし つなぐみんなの力、まもる命



まっとうな政治。

- ノーモアヒロシマ・ナガサキ
- 核兵器の廃絶！
- 原発ゼロに全力！
- 消費税増税反対！



伊藤くみこ経歴

豊島岡女子学園高校、跡見学園短期大学卒業、新和海運株式会社、日本IBM株式会社、平田国際特許事務所、通所介護施設管理者 元神奈川県議会議員

私たちが目指して 立憲民主党代表 枝野 幸男
立憲民主党幹事長 福山 哲郎
おります。

医療と介護のキーワードは予防！

がん対策等、様々な医療課題に取り組み、「病気になる前」「要介護にならない」ために正しい医療情報を発信し予防医療、予防介護を推進していきます。

子育て経験、政治に投入！

愛しい命が存在する幸せをわすれないでほしい。多様化する女性の生き方を支援し、すべてのママ・パパが愛情いっぱいの子育て、心の教育を大切にできる社会環境をみぞします。

生活に密着した課題から、経済、医療、福祉、環境、外交、防衛など多くの課題が山積しています。「思いやりや優しさを忘れず、人と人とのつながりを大切に、心豊かに暮らせる社会」を築くために信念をもって国政に邁進してまいります。

私は、子どもを育てながら会社員として働く中、とても不安に感じる社会状況を「何とかしたい！」という思いから、神奈川県議会議員になり「市民」としての視点を持ち続け、現場に足を運び自分の目で確かめ活動し、がん対策等医療・福祉・教育を中心に全力で取り組んできました。

その後、介護政策を学ぶために、ヘルパー2級の資格を取得し、介護現場を全身で体験しました。

多くの方が感じている日本社会への危機感、政治に対する怒り。説明責任は？見えないところで何が？人が踏みじられていく気がする。こんな政治の中で、子育てや介護、人を大切にすることを諦めませんか？と私は言いたい。守らなくてはならないもの。子どもたちの未来、人の命や生活。今の政治を変えるために皆さんの力が必要なんです！

立憲民主党 すいせん
伊藤くみこ

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

野党と市民の共同で新しい政治をつくる 共産党躍進で安倍暴走政治退場を



日本共産党

くままる 進

釘丸すずむ

「改憲勢力2/3」打破
「政権のおごり」に審判を

臨時国会冒頭の解散は、森友・加計学園疑惑隠しであり、国政の私物化の最たるものです。この総選挙は安倍暴走政治を終わらせるチャンスです。政権の疑惑に口を閉ざす一方で、安保法制、共謀罪法を強行し、北朝鮮問題でも対話を否定する安倍政権が次に狙うのは、憲法を変えて戦争ができる日本にすることです。

私は、野党と市民の共同で、安倍政権と改憲勢力3分の2体制を打ち破り、戦争する国づくり、トップに全力を尽くします。

党3区 国政対策委員長

1973年厚木市生まれ。東海大学政治経済学部経済学科卒業。新日本空調株式会社勤務を経て党横浜北東地区委員会勤務。現在、党県委員、党横浜北東地区委員長。2012年衆議院神奈川8区に立候補。趣味は読書。横浜市鶴見区在住。

「森友・加計学園疑惑」の徹底説明

安倍首相夫妻がかかわる「森友・加計学園疑惑」と国政の私物化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明にフタをすることは許されません。

消費税10%は中止

増税するなら「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に自分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、医療、介護など社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を

「残業ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

北朝鮮の核開発とミサイル発射の暴挙は絶対に許せません。偶発による戦争を絶対に起こしてはなりません。経済制裁強化と一体に「対話による平和的解決」は世界の流れ。日本政府は圧力一辺倒ではなく、「対話による平和的解決」のイニシアチブを発揮するべきです。

北朝鮮の無法に抗議、経済制裁と一体の「対話による平和的解決」を

●核兵器禁止条約に参加する政府を唯一の被爆国・日本政府は、いまこそ核兵器禁止条約に参加することです。核兵器廃絶の先頭に立つてこそ、核保有国に核兵器禁止を求めることができます。

原発再稼働をやめ 原発ゼロの日本へ

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

海外で戦争する国にする 憲法9条改憲は「ノー」

安倍政権が強行した安保法制、秘密保護法、共謀罪は、すべてが海外で戦争する国づくりの道具立て。三つの違憲立法は廃止し、民主主義と立憲主義の回復を世界に誇る日本の憲法9条を守り、平和外交をすすめます。

比例代表は日本共産党と書き

国家公安委員長・防災担当大臣・自民党神奈川県連会長

おごのぎ八郎

安心と安定の政治が、この難局を突破する



自民党公認

おごのぎ 八郎

52歳

初入閣、危機管理に全力

国民の生命と平和な暮らしを守りつとる為、危機管理に万全を尽くします。

北朝鮮問題、断固たる対応を

北朝鮮の暴走を止めるため、日本は平和国家として国際社会と団結し、圧力を一層強化するなど断固たる対応で臨みます。

国家公安委員長として

政府の治安対策の責任者として、テロ対策の強化から日常生活の安心安全まで、「世界一安全な国、日本」を実現します。

防災担当大臣として

日本は自然災害の多い国です。一日も早い復旧復興をさらに進め、首都直下地震など今後心配される大きな災害への備えをしっかりと進めます。

暮らしの不安を解消

引き続き経済が最優先

地元横浜を始め日本がもっと元気になるように、雇用の増加や賃上げなど、引き続きあらゆる政策を総動員します。

全ての世代に安心の社会保障を

消費税収の使い道を見直し、子育て支援から高齢者支援まで、全ての世代を対象とした社会保障を進めます。若い子育て世代の負担軽減や「介護離職ゼロ」を目指します。

人づくりは国づくり

日本の将来を担う人材の育成が不可欠です。質の高い教育はもちろん、広くバランスの取れた教育改革を進めて参ります。

数字で見るアベノミクスの成果

安倍内閣の5年間

名目	(内閣発足時)	(過去最大)
GDP	493兆円	543兆円
有効求人倍率	0.83倍	1.52倍
株価	8,664円	20,363円
外国人旅行者数	830万人	2,403万人

<プロフィール>

昭和40年横浜生まれ。平成5年衆議院初当選。現在当選7期。文部政務次官、経済産業副大臣、自民党国会対策委員長代理を経て平成29年初入閣。国家公安委員長、防災担当大臣、国土強靱化担当大臣に就任。現在自民党神奈川県連会長

投票日 10月22日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

投票は18歳からできます。

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(あさぎ色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(うぐいす色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないでください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。